

三川内 絵地図

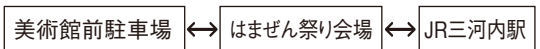
はまぜんまつり イベント

- 1 神事 はまぜん供養式 (陶祖神社)
(5月1日 10:30~)
- 2 三川内焼オークション (公民館)
1日2回(11:00~・15:00~)
- 3 神業に挑戦~絵付け職人編~ (公民館)
(13:00~)
- 4 若手作家達の挑戦~よか男のよか器展~(古い窯場)
- 5 茶香炉ディスプレイin古窯跡(古い窯場)
~癒やしの香りと幻想的な灯り~
- 6 絵付体験(嘉泉窯)
(送料別3,000円程度) ※人数制限あり
- 7 #はまぜんフォト コンテスト ※詳しくは裏面に



- 🍴 はまぜん弁当 (四季彩館)(本部前)
- 🍴 食事処 キッチンカー (本部前)
- ☕ NOTOKO (陶祖神社のここ)
- 🍴 泰平や 平戸寿司 (泰平や)
- ☕ 三川内焼でのコーヒーテイスティング (本部前) (3日~5日まで 11:00~14:30)

無料循環バス運行案内
 運行予定時間 20~30分間隔にて運行
 停留所(乗り場)



※原則として降車自由です。(運行状況により異なる場合があります)

協賛 / 三川内陶磁器工業協同組合・さるのあしあと・ホテルオークラJRハウステンボス・NOTOKO cafe&space・三川内山町内会及び町民の皆様

三川内焼 窯元 はまぜん祭り

令和六年 五月一日〜五日

三川内焼

熊川 ●

一万二千年前の世界最古級の豆粒文土器が出土する九州北西部の地 佐世保

縄文の古き時代より土をこね 焼き物を作り続けてきたそこに半島からの陶工達が 唐津へ

そしてもうひとつ 大陸からの陶工が 平戸に

これら焼き物の日本史を作り出してきた三つの大きな流れが平戸のお殿様の 藩の採算を度外視した庇護のもと

この地でひとつになり 白い天草陶石と出会い

職人達はひたすらに 技術を磨き 意匠を凝らし

天皇家及び将軍家への数々の献上品を生み出し

さらに白磁の逸品は

皇帝ナポレオンの時代にはヨーロッパにも輸出され

王侯貴族のオーダーにも応えてきた

四百年の歴史と手技そしてその遺伝子を今に引き継ぎ

繋ぎ続けている陶工達の暮らす小さな集落 三川内山にて

さつきの風に吹かれて

ゆっくりのんびり

窯元めぐり

はまぜん

やきものと云うものは

窯で焼成する間に全体が一割ほど収縮します

その際の歪みを防ぐ為に

器と同じ素材で作られた「はまぜん」の上に乗せて焼き

器と同じように収縮させ 歪みを防くと云うものです

上質の三川内焼を生み出すなかで

無くてはならない存在なのですが

その性質上 一度の使用で役目を終えます

「はまぜん祭り」ではその大切な道具「はまぜん」と先達に

深く感謝の意を表し 毎年 五月一日の 陶祖神社での祭礼にて

陶工がろくろを廻し「はまぜん」の奉納も行っております

透き通るような磁肌と淡く繊細な藍の色

小さな町の窯元めぐりをお楽しみください

博多 ●

●唐津

伊万里 ●
有田 ●

三川内 ●

波佐見 ●

平戸 ●

佐世保 ●

ハウステンボス ●

●長崎

●天草

●景德鎮



はまぜんフォト コンテスト

instagram 及び facebook で投稿期間内に三川内焼の写った素敵な写真を「#はまぜんフォト」を付けて投稿して選ばれると
はまぜん祭り参加窯元の三川内焼を買える高価商品券をプレゼント!

窯元が選ぶ 窯元賞 (2名様) ¥15,000の商品券

投稿期間 4月15日(月)17時〜 5月5日(日)17時締切

当選者発表 5月6日(月)20時 SNS上にて発表

お問い合わせ

三川内焼 窯元はまぜん祭り実行委員会

長崎県佐世保市三川内町343 TEL.0956-30-8311

オンラインショップ <https://shop-mikawachi-ware.raku-uru.jp/>